

平成20年度 第5回 保見地域会議 会議録

日時：平成20年6月20日（金） 19：00～20：45

場所：保見交流館 中会議室（研修室）

出席者：地域会議委員：16名

会長 鈴木 進

副会長 井原 邦和

委員 井原 高俊 粕谷 修 木下 優嘉 篠田 修

杉山 光弘 鈴木 美樹 鈴木ゆかり 西村 靖彦

平野 鋒芳 藤原 敏範 松井 隆哉 松原 三良

水嶋 清行 山田 英次

猿投支所 今井 鉦 篠田 博 成田 和伸 広瀬 智

傍聴人：なし

次第

- 1 地域会議会長あいさつ
- 2 協議1 わくわく事業の活性化について
- 3 協議2 視察研修について
- 4 事務連絡

議事（要約）

協議1 わくわく事業の活性化について（2グループで協議）

（第1班）

- ・PRが足りない。

自治区への案内等を3月から、前の年の秋口、10月くらいに変更してみてもどうか。

地域会議委員、事務局が自治区への説明会に出向くなり、してはどうか。

- ・申請受付の締切りを今年度は4/11であったが、4月末まで延ばしてはどうか。
- ・事業の最終目標を自立することとすると、申請時の事業計画だけでなく、自主自立の目標設定についても記述してもらうようにするとよい。
- ・自立のための自主財源確保の見通しがわかる申請様式にして欲しい。
- ・補助金額の上限額を決めることは、賛否両論ある。
- ・プレゼンでの発表時間は10分、質疑5分、計15分が適当ではないか。

（第2班）

- ・委員からの事前質問に対する発表者の回答が欲しい。（回答の無い場合があるため。）
- ・プレゼンでの発表時間は、7分を10分に変更した方が良いと思う。
- ・プレゼンと審査会は同一日が良いという意見と別の日が良いという意見と両論ある。

- ・事業内容を委員が確認し合うことも必要ではないか。
- ・評価シートの評価項目は、抽象的な表現が多く、審査し易い表現にして欲しい。
- ・事業の開始、経過報告、中間発表は、事業のPRも兼ね、地域会議を通じて、該当地域に情報提供するののも一つの方法だと思う。
- ・ペーパーによる確認だけでなく、地域会議委員の目で現地確認することも必要ではないか。

協議 2 視察研修について

- (1) 日時 平成20年7月18日 午前9時～
- (2) 場所 可児市 テーマ「自然保全、環境問題」
- (3) 費用 1,000円(昼食代)
- (4) その他 案内を後日通知する。

情報交換 会長

- 1 猿投代表者会議(5月30日開催)
 - (1) 会長に、藤井 鈞(猿投台地域会議会長)様、副会長に、勝原 照明(猿投地域会議会長)様が、選出された。
 - (2) 名鉄三河線跡地活用及び三河線延伸について地域会議単位ではなく、猿投地区全体で取り組んでいく。
- 2 猿投代表者会議主催研修会
 - (1) 日時 平成20年8月23日 午後2時～4時
 - (2) 場所 保見交流館(多目的ホール)
 - (3) 予定人員 150名 5地域会議委員
各自治区長等
 - (4) その他 わくわく発表会として御殿万歳など

事務連絡

- 1 第7次豊田市総合計画「新とよたプラン21」(配布)
- 2 保見地域だより 第6号(配布)
- 3 地域会議委員の口座振込申込書提出(依頼)

次回の会議について

平成20年7月18日(金)午前9時～

視察研修

「住民ボランティアと市との共働事例の成果聴取・視察」